

様式 11-1

事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 新淡路病院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 兵庫県洲本市上加茂43

(3) 設立認可年月日 昭和44年4月1日

(4) 設立登記年月日 昭和44年4月7日

(5) 役員及び社員

	氏 名	備 考
理事長	金藤 公人	
常務理事	木戸上 洋一	新淡路病院管理者
理 事	羅多島野 千景	
同	平田 昌子	
同	島 英美子	
同	金藤 淳子	
同	菊川 公子	
同	金沢 徹文	
監事	浦上 立志	

2 事業の概要

(1) 本来業務

28/1500483

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	新淡路病院	兵庫県洲本市上加茂 4 3	精神病床 2 2 5 床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション 紙ふうせん	洲本市上加茂 7	
同 北淡路支所	淡路市浦 643-3-102	
同 南淡路支所	南あわじ市志知 121-1	
淡路障害者生活支援センター	洲本市上加茂 7	地域活動支援センターⅠ型 特定・一般相談支援 障害児相談支援事業 委託相談支援事業 圏域コーディネート事業 就労移行支援 定員 6 名
まどい・ひだまり	淡路市育波 482-2	地域活動支援センターⅢ型
あんホーム	洲本市上加茂 7	共同生活援助 定員 2 0 名
オカピ	洲本市上加茂 4 0 - 1	共同生活援助 定員 1 8 名 生活訓練 定員 6 名 短期入所 定員 1 名
あんハウス	洲本市宇山三丁目 1-6	共同生活介護 定員 5 名
障害者福祉施設 さくらんぼの里 【淡路市から指定管理者として指定を受けて管理】	淡路市中田 3 7 2 5	就労継続支援 定員 22 名 生活介護 定員 6 名

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務） 無し

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 5 年 5 月 20 日 令和 04 年度決算及び 05 年度業計画・予算の決定。借入限度額の承認。

令和 5 年 11 月 25 日 上半期収支報告。

令和 6 年 3 月 9 日 令和 6 年度予算案及び昇給案の承認。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設 無し

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定されている内容

指定病院 精神保健福祉法第 19 条の 8

応急入院指定病院 精神保健福祉法第 33 条の 4

指定通院医療機関 医療観察法第 85 条第 1 項

特例措置を採ることができる応急入院指定病院 精神保健福祉法第 33 条の 4 第 1 項

障害者地域活動支援センターⅠ型（淡路障害者生活支援センター）障害者総合支援法

障害者地域活動支援センターⅢ型（まどい・ひだまり）障害者総合支援法

特定・一般相談支援事業所（淡路障害者生活支援センター）障害者総合支援法

障害児相談支援事業所（淡路障害者生活支援センター）児童福祉法

指定障害福祉サービス事業所（淡路障害者生活支援センター）障害者総合支援法

指定障害福祉サービス事業所（オカピ）障害者総合支援法

(7) その他（工事・診療科の変更等） 無し

様式11-2

※医療法人整理番号 28046

法人名 医療法人 新淡路病院
所在地 洲本市上加茂43

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

1. 資 産 額	1,707,147	千円
2. 負 債 額	1,482,777	千円
3. 純 資 産 額	224,370	千円

(内訳)		(単位:千円)
区 分	金 額	
A 流 動 資 産	475,276	
B 固 定 資 産	1,231,871	
C 資 産 合 計 (A+B)	1,707,147	
D 負 債 合 計	1,482,777	
E 純 資 産 (C-D)	224,370	

(注) 財産目録の価格は、貸借対照表の価格と一致すること。
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内容が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

法人名 医療法人 新淡路病院

※医療法人整理番号 28046

所在地 洲本市上加茂43

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	475,276	I 流 動 負 債	99,678
現金及び預金	230,651	支払手形	0
事業未収金	237,163	買掛金	17,755
有価証券	0	短期借入金	30,000
たな卸資産	5,630	未払金	4,567
前渡金	0	未払費用	22,809
前払費用	0	未払法人税等	0
繰延税金資産	0	未払消費税等	0
その他の流動資産	1,832	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	1,231,871	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	1,158,317	預り金	23,254
建物	879,142	前受収益	0
構築物	8,848	納税引当金	166
医療用器械備品	1,828	その他の流動負債	1,127
その他の器械備品	19,537	II 固 定 負 債	1,383,100
車両及び船舶	4,222	医療機関債	0
土地	243,993	長期借入金	1,285,254
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	747	〇〇引当金	0
2 無 形 固 定 資 産	45,693	その他の固定負債	97,846
借地権	0	負債合計	1,482,777
ソフトウェア	45,693	純資産の部	
その他の無形固定資産	0	科 目	金 額
3 その他の資産	27,861	I 資 本 剰 余 金	50,000
有価証券	0	II 積 立 金	174,370
長期貸付金	16,609	建設積立金	174,370
保有医療機関債	0	繰越利益剰余金	0
その他長期貸付金	16,609		
役職員等長期貸付金	0		
長期前払費用	0		
繰延税金資産	5,746		
その他の固定資産	5,505		
		純資産合計	224,370
資産合計	1,707,147	負債・純資産合計	1,707,147

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過処置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替え基金の科目を削除すること。

病院、介護老人保健施設又は介護医療院を運営する法人用

法人名 医療法人 新淡路病院
所在地 洲本市上加茂43

※医療法人整理番号 28046

損 益 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益	1,192,726		1,192,726
2 事業費用	1,218,825		1,243,570
(1)事業費	1,218,825		
(2)本部費	0		
本来業務事業損失			△ 26,099
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			256,772
2 事業費用			266,320
附帯業務事業損失			△ 9,548
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業損失			△ 35,647
II 事業外収益			
受取利息	32		
その他の事業外収益	17,690		
III 事業外費用			
支払利息	22,442		
その他の事業外費用	41,133		
経常損失			△ 81,500
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益	32,708		32,708
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失	0		
税引前当期純損失			△ 48,792
法人税・住民税及び事業税			166
法人税等調整額			
当期純損失			△ 48,958

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

法人名 医療法人新談路病院
所在地 洲本市上加茂43番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
近親者である場合には統柄を記載する。
3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 新淡路病院

理事長 金藤 公人 様

私は、医療法人新淡路病院の令和 5 年度会計（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- ① 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- ③ 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- ④ 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令及び定款に違反する重大な事実はありません。

令和 6 年 5 月 25 日

医療法人 新淡路病院

監事 浦 上 立 志